

multilingual translation >
音声読み上げ・多言語翻訳は
「カタログポケット」で



みず・まち・自然 エンジョイ!米子

広
報

よなご

1

2023
January
No.214

特集

子どもの居場所



米子市長 伊木 隆司

あけましておめでとうございませす。市民の皆様におかれましては、令和5年の輝かしい新春を健やかに迎えのここと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、米子城跡が「絶景の城」として高く評価され、市内外から多くの方にお越しいただき、観光面でも新たな可能性を引き出せた年でした。また、夏には米子駅前において

有観客で米子がいな祭を開催し、夜空に6000発の花火を打ち上げるなど、コロナ禍の中に明るい話題を見出し、活力あふれる米子への気運を盛り上げることができました。

また、総合相談支援センター「えしこに」や教育支援センター「ぷらっとホーム」を相次いで開所させ、家庭や子供の困りごとに寄り添える体制を強化し、本市の福祉や教育の充実を図ることもできました。

本年は、いよいよ米子駅南北自由

通路（通称…がいなロード）と駅南広場が完成し、JR米子駅の新しい姿が現れます。そして、米子駅前や角盤町周辺などでは、公共交通と歩行者中心の空間へと転換していくウォークアブル推進事業「歩いて楽しいまちづくり」を進めます。皆生温泉においては、次の100年も選ばれ続ける温泉地をめざし、そぞろ歩きが楽しめるよう街の灯りをリニューアルします。

また、健康寿命の延伸のため、フ

レイル対策に一層力を入れて取り組むなど、人々が集い、多様な活動を繰り広げられる「住んで楽しいまちよなご」の実現に向けて挑戦を続けてまいりますので、市民の皆様には、引き続き市政に対するご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして実り多き年となりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたしま

新年のごあいさつ

米子市議会議長 稲田 清

明けましておめでとうございませす。

市民の皆さまには、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より議会運営並びに活動に對しまして、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、未だ収束することのない新型コロナウイルスに加え、ウクラ

イナ情勢による資材高騰などにより、市民生活や経済活動にさまざまな影響が及び、現在に至っておりませす。一方で、北京オリンピックにおいて日本勢が冬季オリンピックで最多となるメダルを獲得、そして、本市においては、3年ぶりに米子がいな祭が米子駅前通りで開催されるという喜ばしいニュースがございました。

未曾有のコロナ禍での米子がいな祭の開催は非常に大きな意義があったと思ひます。

新型コロナウイルスは早くも4年目を迎え、一旦収束の兆しが見えたものの、先々が未だ不透明な状況であり、引き続き感染対策と社会経済活動の両立をより強固にした施策が必要であると考えております。

議会におきましては、昨年3月に「米子市議会基本条例」についてその成果や課題を検証し、ホームページで公表したところであり、今後とも検証を継続し、議会のDX化を含めた議会改革に取り組む所存でございます。

また、6月に任期満了による市議会議員選挙があり、26人の議員が市民の皆さまの負託を受け、新たな体制でスタートいたしました。今後もさらなる市民福祉向上のため、わかりやすく開かれた議会を目指して、公平性や透明性のある議会運営に努めてまいります。

結びに、米子市の発展と市民の皆さまのご健勝、ご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶といたしま

令和4年 市政主要ニュース

昨年を振り返り、米子市政に関する主要ニュースを10項目選びました。

米子城跡 絶景の城として「最強の城」に選定／“ダイヤモンド大山”奇跡の絶景に感動！

NHKの新春特番で、米子城が絶景の城として「最強の城」に選ばれました。天守台から見る360度のパノラマや大山山頂と日の出が重なる「ダイヤモンド大山」などが評価されました。また、2月と10月には、天守台でダイヤモンド大山を見る観望会を実施。県内外から多くの人々が訪れるなど、注目を集めました。



ふれあいの里総合相談支援センター「えしこに」開設

複合化・複雑化する福祉課題を分野横断的に支援する拠点として、ふれあいの里総合相談支援センター「えしこに」を4月に開設しました。さまざまな福祉の困りごとを“いい具合に”支援しています。

「淀江どんぐりこども園」開園

淀江保育園と宇田川保育園を統合し、米子市初の公立の認定こども園として「淀江どんぐりこども園」が4月に開園しました。子育て支援センターも併設し、淀江地区の子育て支援の拠点を担っています。

米子市教育支援センター「ぷらっとホーム」開所

学校や家庭以外の居場所・学びの場として、米子市教育支援センター「ぷらっとホーム」が8月に開所しました。社会的自立や学校復帰のきっかけづくりの場として、通所する子どもたちと保護者を支援しています。

新型コロナウイルス感染症等生活支援・経済対策などの推進

新型コロナウイルス感染症等による経済や生活への影響が大きくなる中、さまざまな給付金の支給や飲食店応援キャンペーンなど、生活支援や経済対策を実施しました。

米子市出身スポーツ選手が全国・世界を舞台に大活躍

東京オリンピック女子ボクシング金メダリストの入江聖奈選手をはじめ、ボクシングの木下鈴花選手、競泳の武良竜也選手、飛び込みの三上紗也可選手・佐々木音華選手など、米子市出身のスポーツ選手が国内外の大会で大活躍されました。

「脱炭素先行地域」に選定

環境省が募集する「脱炭素先行地域」に、米子市、境港市、ローカルエナジー株式会社、株式会社山陰合同銀行の4者による共同提案が選定されました。温室効果ガスの排出を実質ゼロにする「脱炭素社会」の早期実現に向け、取り組みを進めます。

啓成小学校校舎改築（保小連携型学校整備）

老朽化により建て替えが進められていた啓成小学校の新校舎が8月に完成。今後、同一敷地内に認定こども園を整備し、小学校と一体的な取り組みを本市として初めて行うこととしています。

米子駅南北自由通路の通称「がいなロード」に

令和5年8月ごろに供用開始予定の米子駅南北自由通路の通称名を募集し、「がいなロード」に決定しました。地元で慣れ親しまれた「がいな」という力強いフレーズで、米子市の発展への願いが込められています。



おくやみコーナー設置とスマート窓口手続き拡大

死亡に関するさまざまな手続きを1か所で受け付ける「おくやみコーナー」を10月に設置。加えて、ライフイベントに伴う手続きを一括して受け付ける「スマート窓口」では、利用できる手続きを拡大しました。

特集

子どもの居場所



義方公民館
アメーシングスクール



米子市教育支援センター
ぶらっとホーム



te to te ~つなぐん家~

家庭を取り巻く環境が複雑になり、地域のつながりも希薄になる中、悩みや不安を抱え、孤立する子どもが少なくありません。未来を担う子どもたちのために、家庭や学校以外の「子どもの居場所」をつくる取り組みが米子市でも広がっています。

今回は市内のさまざまな子どもの居場所の中から、義方公民館の「アメーシングスクール」、米子市教育支援センター「ぶらっとホーム」、そして角盤町に昨秋開所した「てとてつなぐん家」の取り組みを紹介します。



公民館で
学んで遊んで



義方公民館

アメージングスクール



(写真右) 書道教室で教える原田さん

(写真左上) 生け花教室

(写真左下) 囲碁・将棋教室

土曜日の朝、義方公民館にはたくさんの子どもが集まります。囲碁・将棋、生け花、書道、料理など、さまざまな教室が開催され、子どもたちは時に真剣に学び、時におしゃべりを楽しみながら活動しています。教えるのは地域の大人たちで、教わるのは子どもだけでなく保護者の姿も。義方公民館で開催される学びの場「アメージングスクール」には、地域の幅広い年齢の人たちが集います。



義方公民館長
まつやま れいぞう
松山 禮三さん

休みの日に子どもたちが地域で遊ぶ姿を見ることが少なくなりました。子どもたちには遊びの場としても公民館を使ってほしいと思います。

「学校の週5日制が始まったころ、子どもたちが土日に家で退屈そうにしていた」と、義方公民館長の松山さんは振り返ります。子どもたちの週末活動を公民館も支援しようと、学校外で空手や書道を子どもたちに教えていた教員の原田さんに相談し、子どもたちの休日の居場所として、公民館を開放しました。開催される教室が少しずつ増え、令和2年の春から「アメージングスクール」という形になりました。現在9種類の多種多様な教室を土日に開催しています。原田さんは「小学校が学校教育のための学校だとしたら、『アメージングスクール』は社会教育(学校教育以外の教育)のための学校。目的は、学びを通じて地域の幅広い年齢の人たちと

交流しながら、さまざまな体験をすることです」と、理念を説明します。

スクールの校長は、公民館長の松山さんが務めます。場所も主催も公民館とした利点は、子どもも保護者も安心して利用できることと、公民館が持つ地域のさまざまなネットワークを生かして、人を結びつけられることだと言います。「地域の人たちもスクールに関わってみると『元気が出た』と言ってくれ、子どもたちも楽しそうに参加してくれています」と松山さんはほほ笑みます。連携を深めるため、小学校との関わりも大切にしており、現在では大人は20人、子どもは150人ほどが参加するようになり、地域で認知が広がってきました。

原田さんは、公民館を大人だけの居場所にするのではなく、子どもの居場所にもなればという思いを抱きます。「公民館での大人の活動を子どもにも開放するだけで、子どもの居場所づくりにつながります。一緒に遊ぶ程度でいいんです。そして、こうした取り組みが市内全体に広がってほしいと思います」

地域で支える
もう一つの家



(写真右上) 木の温かみを感じる内装 (写真左上) 大判焼きの店舗だった建物にオープン
(写真下) 開所式には関係する地域の団体が集まり、連携を確認した

te to te つなぐん家

国境や分野を越えて公益事業を支援する社会貢献財団である日本財団。さまざまな困難に直面する子どもたちを支えるため、学校や家庭以外の安心して過ごせる「子ども第三の居場所」を全国136か所に設置しており、500か所の拠点の開設をめざしています。

昨年11月には、米子市角盤町に拠点がオープン。昨年4月に、日本財団、一般社団法人つなぐプロジェクト、米子市の三者が協定を結び、「te to te つなぐん家」として開所しました。日本財団から財政支援を受けながら、子どもたちの支援活動を行うつなぐプロジェクトが主体となり、米子市や地域と連携しながら子どもたちをサポートします。

日本財団理事長の尾形さんは、開所記念式典で「学校や家庭で困難を抱えても、それ以外の居場所があれば、子どもたちが自己肯定感を育むことができます。全ての子どもたちが通える第三の居場所を地域全体で支えてほしい」と、居場所づくりの重要性を訴えました。

表である今川さんは、「昭和にあった地域コミュニティのように、米子市中心市街地で子どもたちを地域の方々と一緒に大切に育てていきたい。そして、ここに通った子どもたちが社会に出て活躍できるよう、一緒に応援してほしい」と、地域の協力を求めました。

「te to te つなぐん家」は一人ひとりにあったサポートや将来自立できる手段を提供しながら、子どもと保護者が気軽に立ち寄れる場所として運営されます。開設された場所は、地元から愛される大判焼きの店舗だった建物。県内産の木材を使った温かみのある内装が施され、次世代の担い手となる子どもたちを地域で育む施設として歩みを進めます。

more information!

te to te ~つなぐん家~
開所時間や利用方法など
くわしくはこちら





(写真上) 旧市立米子養護学校(車尾)を改修し、「ぷらっとホーム」としてオープン
(写真左) 入口に設置された看板 (写真右) さまざまな活動ができる部屋が用意されている



気軽に通える
新しい居場所

米子市教育支援センター ぷらっとホーム

近年、家庭や地域などの子どもたちを取り巻く環境の変化に伴い、さまざまな理由で長期的に学校に通うことのできない児童生徒が全国的に増加しています。

米子市では、学校に通いづらい子どもたちのために、学校や家庭以外の新しい居場所・学びの場として、米子市教育支援センター「ぷらっとホーム」を昨年8月に開所しました。その名の通り、子どもたちが「ぷらっと」気軽に通え、さまざまな学びを経て次の出発を迎えられる駅の「プラットホーム」のような役割を果たす場所をめざしています。

「ぷらっとホーム」では学習のみならず、通所する子ども同士でレクリエーションをしたり、美術などの創作活動をしたり、外に出かけて地域学習をしたりするなど、家庭では体験が難しい豊かな活動を実施しています。センターに通う児童生徒の数は徐々に増えており、学校や家庭、地域が一体となって子どもたちの社会的な自立や学校復帰に向けたきっかけづくりとなるよう支援を続けていきます。



ぷらっとホーム
副センター長
神庭 誠さん

「ぷらっとホーム」では、個人の状況に合わせた学習や、少人数でのコミュニケーション活動、時には地域に出かけて体験活動を行います。通われる皆さんが安心して過ごしたり、学習したりしながら、次のステージに出発できるよう私たちがサポートします。

こども総本部が
一体的にサポート！

お気軽にご相談ください

米子市こども総本部は、地域と連携しながら、子どもの教育と福祉を一体的に支援しています。子育ての困りごとや地域での子どもの支援など、ぜひお気軽にご相談ください！

☎ 23-5467



Yonago Diary

米子市の出来事を市役所の各課がお伝えします！（11月分）



【工事が進む がいなロード】

がいなロード（米子駅南北自由通路）は令和5年8月の供用開始に向け、工事が着々と進んでいます。駅北側では10月から鉄骨の組立作業が進んでおり、特徴的な長大なフレーム部分を歩道から見上げることができるようになりました。11月以降は、外壁や天井の工事が進んでいます。

今後もますます変化していく米子駅の様子に、ご注目ください！

（都市整備課）



【弓ヶ浜展望台からのダイヤモンド大山】

大山の山頂から昇る朝日「ダイヤモンド大山」。米子城から見るダイヤモンド大山は格別ですが、この時期、米子市内ではいろんな場所から拝むことができます。

写真は、弓ヶ浜展望台から見たダイヤモンド大山です。米子市の職員が、11月20日に撮影しました。大山から昇る朝日が弓ヶ浜を照らし、日本海の雄大さを感じます。

皆さんは、どこから見るダイヤモンド大山がお気に入りですか？

（秘書広報課）



【「地ビールフェスタ in 米子」で白ねぎ『伯州美人』のブースが大盛況 !!】

「地ビールフェスタ in 米子」が11月25日に開催され、鳥取県白ねぎ改良協会さんと一緒に、鳥取県唯一のオリジナルブランド白ねぎ『伯州美人』のブースを出店しました。

揚げたてアツアツの伯州美人の天ぷらと揚げ春巻きは「柔らかくておいしい」「とても甘い」と大好評！行列が出来るほどになり、多くのお客様に喜んでいただきました。

（農林課）



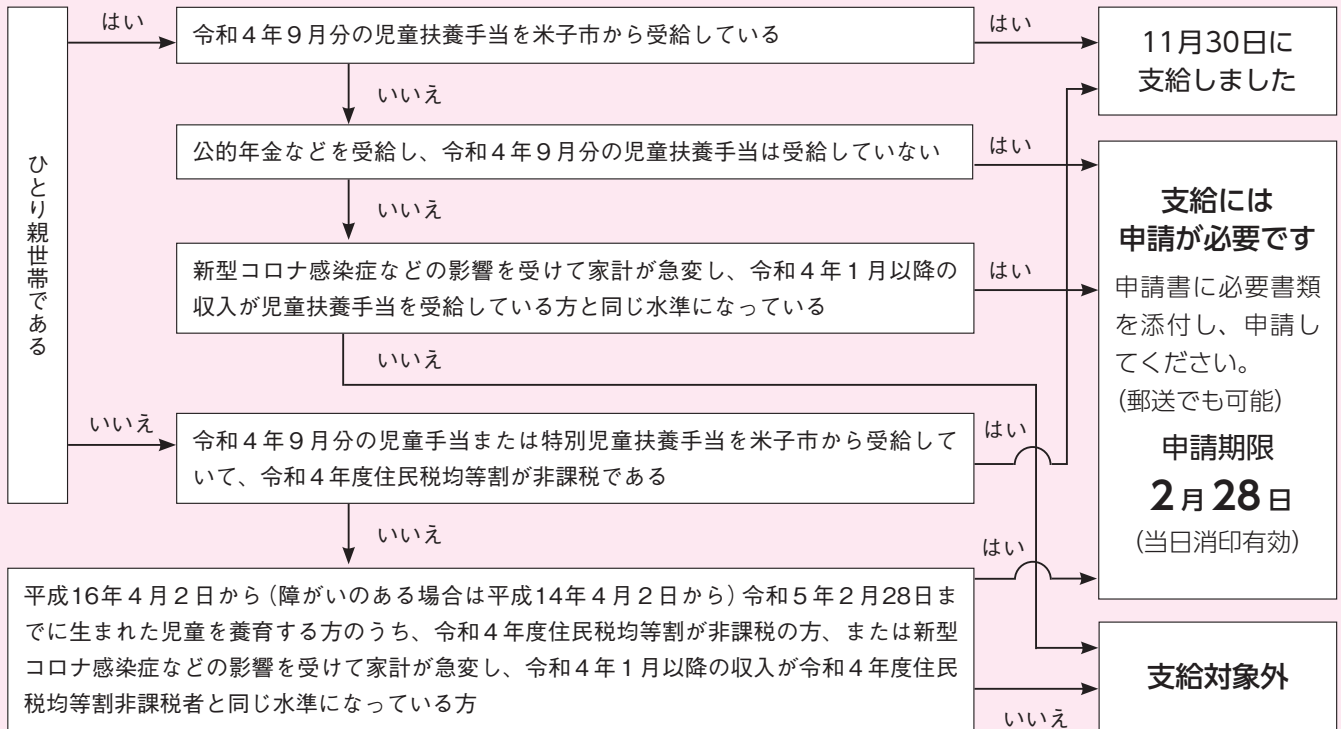
給付金のご案内

支給には申請が必要な場合がありますので、ご確認ください。
問給付金窓口 (☎ 21-4561 FAX 23-5392)

子育て世帯への生活支援給付金

新型コロナウイルスや物価高騰により、家計への負担が大きいひとり親世帯や低所得の子育て世帯に対し、給付金を支給します。(順次支給中)

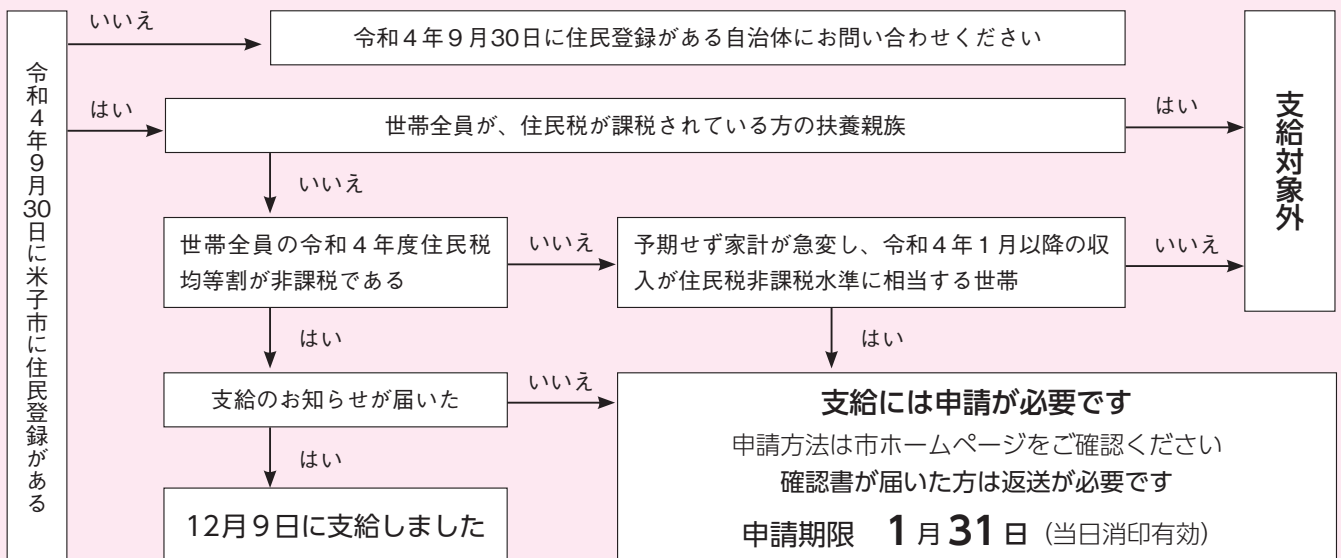
給付額
1世帯あたり
5万円



電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、給付金を支給します。(順次支給中)

給付額
1世帯あたり
5万円



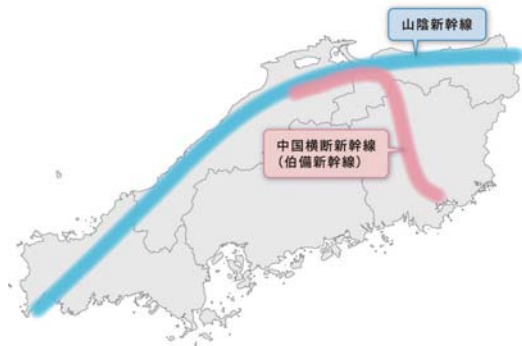
新幹線整備に向けた国要望を行いました

中国横断新幹線（伯備新幹線）整備推進会議（副会長：伊木市長）では、中海・宍道湖・大山圏域のさらなる発展のため、「中国横断新幹線」（伯備新幹線）と「山陰新幹線」の整備実現に向けて取り組んでいます。

2つの新幹線基本計画路線

中海・宍道湖・大山圏域には、昭和48年に決定された、全国新幹線鉄道整備法に基づく基本計画路線が2つ存在します。

- ▶ 中国横断新幹線（伯備新幹線）
（起点）岡山市 ⇒（終点）松江市
- ▶ 山陰新幹線
（起点）大阪市 ⇒（終点）下関市



新幹線導入により短縮される移動時間

- ▶ 東京まで 6時間12分→3時間55分
- ▶ 大阪まで 3時間38分→1時間29分
- ▶ 博多まで 4時間30分→2時間24分

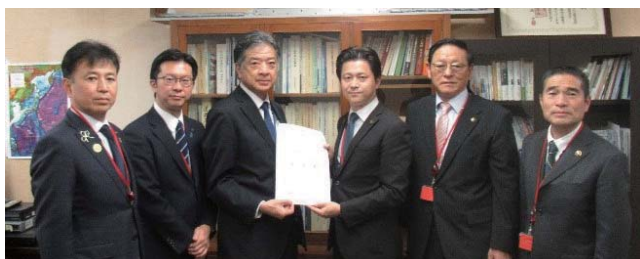
新幹線整備により期待される効果

- ▶ 経済交流の拡大・関係人口の増加
- ▶ 地域間連携の推進
- ▶ 一極集中型から分散型社会への転換
- ▶ 国土強靱化（災害に強い国づくり）

国へ要望を行いました

推進会議は、令和4年11月17日に国土交通省鉄道局の奥田官房技術審議官と面会し、次の要望を行いました。

- ▶ 伯備新幹線および山陰新幹線の早期実現
- ▶ 地元負担のあり方の見直し
- ▶ 並行在来線の経営分離の見直し
- ▶ 新幹線整備にかかる予算総枠の拡大



中国横断新幹線（伯備新幹線）整備推進会議（事務局：松江市都市整備部交通政策課）（☎ 0852-55-5661）

WINTER SWIMMING in KAIKE 2023

平成28年を最後に中止となっていた皆生温泉の新春の恒例イベント「寒中水泳大会」を7年振りに復活開催します！当日は、即席露天風呂の設置や大山どりの団子汁の振る舞いもあります。ぜひ、奮ってご参加ください。



■と き 1月15日（日）午前9時30分～正午

■と ころ 皆生温泉海遊ビーチ

■対象者

小学生以上～75歳未満で寒中水泳に耐えられる方

■参加料 500円（高校生以下無料）

■定 員 200人（先着、要事前申込）

■申込方法

「WINTER SWIMMING in KAIKE 2023」

ホームページの申込みフォームから



■申込締切 1月6日（金）

岡米子市観光協会（☎ 37-2311 ☎ 37-2377）

米子南RC主催 しいたけ植菌事業

米子南ロータリークラブは、子どもたちに里山保全や森林の大切さを体感して理解を深めてもらうために、ボーイスカウト米子第8団の児童、保護者と会員とで、11月20日に伯耆町でしいたけの植菌作業を行いました。

日本きのこセンターグループの講師先生や会員からドリルの使い方、植菌の仕方について説明を受けた後、実際に作業しました。

参加された皆さんには、自分たちが作ったほど木をお持ち帰りいただきました。来年の今ごろは、おいしいしいたけの収穫ができる予定です。



米子南ロータリークラブ事務局（☎ 33-6393）



ヒューマンライツ

～みんながしあわせな社会をめざして～

人権（ヒューマンライツ）について考えます

こころ豊かな 高齢社会のために

☎ 人権政策課 (☎ 23-5415 FAX 37-3184)

高齢化が急速に進んでいる日本では、高齢者がいかに充実して暮らしていけるかが重要だといえます。

現在、65歳以上が高齢者とされていますが、その状況は人によってさまざまです。

65歳以上でも、働いていたり、地域の役員などで忙しく活動している方もたくさんおられます。

一方で、個人差はありますが、年齢による体力の衰えや、病気やケガなどによって介護や支援が必要になる場合もあります。

個々の状況は違っていても、高齢者のみなさんの知識、技術は社会の大きな財産です。

その経験を、できる範囲で社会に伝えていただければ、知識や技術が継承されますし、ご本人にとっても生きがいや、やりがいにつながるのではないのでしょうか。

みんながこころ豊かに暮らせる社会のために、さまざまな世代の人が、支えたり支えられたりしながら、お互いを尊重できる環境づくりを進めることが求められています。

ありがとうございます！

環境美化活動奨励表彰



「令和4年度米子市環境美化活動奨励表彰式」を11月22日に実施し、地域の環境美化に功労のあった皆さんに感謝状を贈呈しました。

■団体

前市寿会早朝ボランティアの会、明治町自治会

■個人

赤井 亮之さん、笠井 慶二郎さん、松原 幹夫さん、大太 和子さん

☎環境政策課 (☎ 23-5256 FAX 23-5258)

シルバー人材センターをご利用ください

シルバー人材センターでは、会員が技能や経験を生かした仕事をしています。日常生活の中で、自分ではできないお困りごとがあれば、ぜひご相談ください！

■ご利用いただける仕事(例)

- ▶ふすま、障子、網戸張替 ▶庭木のせん定 ▶除草
- ▶墓地清掃 ▶屋外、屋内清掃 ▶不用品整理、処分
- ▶大工作業 ▶福祉、家事援助 ▶筆耕、宛名書き
- ▶日常生活支援（買物代行やごみ出しなど）

■会員を募集しています！

退職後も働いて新たな生きがいを見つけたい方、充実した日々を過ごしたい方、60歳以上の会員を募集しています。屋外作業（せん定・除草）希望者歓迎。

▶入会説明会（予約不要）

毎月1日・15日 午後1時30分～

※土日祝の場合はその翌日に開催

（1月は5日・16日に開催）

☎米子広域シルバー人材センター (☎ 32-2633)

—すべての拉致被害者の一刻も早い帰国実現をめざして— <県民メッセージ抜粋>
一刻も早い救出をしていただきたい。自分のこととして思います。

米子市営住宅入居者募集

■所在地、規格、家賃など

住宅名(所在地)	部屋番号	間取り	家賃月額
安倍彦名住宅 (彦名)	63R1-404	3DK	18,000円 ～35,300円
富士見町住宅 (富士見町)	103 子育て世帯等優先	3DK	19,400円 ～31,800円
錦海町住宅 (錦海町)	4R2-204	3LDK	22,800円 ～42,900円
白浜住宅 (淀江町西原)	20T2-201	3LDK	27,300円 ～53,600円

※子育て世帯等優先枠は、母子生活支援施設から退所する世帯を優先的に選考します。

■受付期間 1月4日(水)～11日(水)

■受付場所 住宅政策課(市役所本庁舎2階)
淀江支所地域生活課(淀江支所1階)

■必要書類

マイナンバーを確認できるものと本人確認書類
※申込理由により添付書類が必要な場合があります。

■入居可能予定日 2月1日(水)

※入居手続きには、保証能力のある連帯保証人1人と敷金として家賃3か月分が必要です。

☎住宅政策課(☎23-5263 FAX23-5396)

介護保険サービス費が高額になったら

介護保険サービスの1か月の利用者負担が上限額を超えた場合は、高額介護サービス費として後日お返しします。

※過去の利用分も2年間さかのぼって申請可能

※施設利用の際の部屋代、食事代等は対象外

区分	世帯上限額
年収約1,160万円以上	140,100円
年収約770万円以上 年収約1,160万円未満	93,000円
住民税課税世帯 年収約770万円未満	44,400円
住民税非課税世帯等	24,600円 ※合計所得金額および課税年金収入額の合計が80万円以下の方等は個人上限15,000円
生活保護受給中の方など	15,000円

■申請に必要なもの 介護サービス費の領収書、認印、高額介護サービス費の振込希望先の預金通帳
☎長寿社会課(☎23-5131 FAX23-5012)

中海・宍道湖・大山圏域 市長会通信



☎ 総合政策課(☎23-5358)

第1回市長会総会を開催しました

令和4年度第1回市長会総会を出雲市内で8月5日に開催し、令和3年度事業報告と決算報告が承認されました。また、中海・宍道湖を8の字状に結ぶ高規格道路「圏域8の字ルート」について研究会を設立し、経済や観光振興などへの効果、整備後のまちづくりのあり方などを研究・調査し、次回総会で中間報告することを確認しました。



子ども探検スクールを開催しました

小学4～6年生を対象に「子ども探検スクール」を開催しました。圏域の豊かな自然や環境施設での見学や実験、体験をとおして、圏域の自然環境や再生可能エネルギーについて学習しました。



学校給食 いきいき こめっこレシピ

No.55 ブロッこんぶ



材料（4人分）

- ブロッコリー …100g
 にんじん…15g
 大根…100g
 塩昆布…5g
 A 薄口しょうゆ…小さじ 1/2
 ごま油…小さじ 1/2
 白いりごま…少々
 ※大根はキャベツやきゅうり、もやしでも良い

作り方（所要時間約10分）

- ブロッコリーは食べやすい大きさの小房に分け、にんじん、大根は千切りにし、それぞれゆでて冷ましておく。
- ①の野菜に塩昆布、白いりごま、Aの調味料を加えて和える。

※塩昆布、薄口しょうゆは野菜のゆで加減で適量が異なりますので、好みで調整してください。

今月のひとくち食育

冬に旬をむかえる栄養満点のブロッコリーは、給食には欠かせません。さまざまな料理に登場しますが、特にこの「ブロッこんぶ」は子どもたちに絶大な人気の和え物です。いろいろな野菜でアレンジできるだけでなく、とてもシンプルな調理法ですので、朝ごはんのメニューにもおすすめです。電子レンジなどを活用して、さらに時短を図ってみてはいかがでしょうか。

圃学校給食課 (☎ 33-4751 FAX 33-4757)

償却資産の申告をお忘れなく

会社や個人で工場や商店などを経営している方や、アパート・駐車場などを経営している方が、その事業のために行った工事費や購入したもので消耗品以外のものを償却資産といいます。固定資産税の対象となる償却資産は、資産が所在する市町村にも申告が必要です。

■申告対象となる資産の例

主な業種・事業	償却資産の申告対象となるもの(例)
共通	太陽光発電設備、駐車場設備、受変電設備、パソコン、エアコン、レジスター、フェンス、POSシステム、看板、簡易間仕切り
飲食店	厨房設備、接客用家具・備品、冷蔵庫
医院・歯科医院	各種医療機器、待合室イス、キャビネット
工場	各種製造設備(旋盤、金型など)
小売店	商品陳列ケース、陳列棚、自動販売機
建設業	ブルドーザー、ポンプ、ポータブル発電機
理容業・美容業	理・美容イス、洗面設備、パーマ器
不動産貸付業	舗装路面・側溝などの外構工事、屋外の電気・給排水・ガス設備、ごみ置場、自転車置場、簡易物置
農業	ビニールハウス、温室管理装置、乾燥機
再生可能エネルギー発電事業	太陽光パネル、架台、附属装置、遠隔監視装置

■申告が必要な方

- ▶ 1月1日現在、米子市内で事業を行い、償却資産(土地や家屋以外の事業用資産)を所有されている方(前年中に資産の異動がない場合、減価償却を終えている場合、廃業された場合も申告が必要)
- ▶ アパート(共同住宅)、駐車場を経営されている個人の方(事業用資産の申告)
- ▶ 家屋を借り受けて事業をしている方(テナント)で借家に取り付けた内装などの附帯設備(建築設備)を取り付けた方(原則テナント側の償却資産として申告が必要)

■提出期限 1月31日(火)

■提出方法

- ① eLTAX(電子申告)

eLTAXはインターネットにより自宅で地方税の申告などができるシステムです。ぜひご利用ください!

- ② 固定資産税課への郵送

- ③ 固定資産税課または淀江支所地域生活課への持参

※償却資産の申告時の押印は不要です。

※市では、償却資産所有者を対象に市の課税が適正かどうかの調査を実施しています。未申告の方も調査の対象となりますので、ご協力ください。

圃固定資産税課 (☎ 23-5116 FAX 23-5397)

∥ check! ∥



確定申告・市県民税の 申告の準備はお早めに

今年も所得税の確定申告、市県民税の申告時期が近づいてきました。お早めにご準備いただき、申告者のマイナンバーを確認できるものもお忘れのないようお願いします。

☎ (市県民税申告のこと) 市民税課 (☎23-5114、FAX23-5397)
(確定申告のこと) 米子税務署 (☎32-4121)

申告場所・申告期間(土・日・祝を除く)

▶米子地方合同庁舎5階会議室(東町124番16号)

1月30日(月)～2月13日(月) 午前9時～午後4時

▶米子コンベンションセンター(2階国際会議室)

2月16日(木)～3月15日(水) 午前9時～午後4時

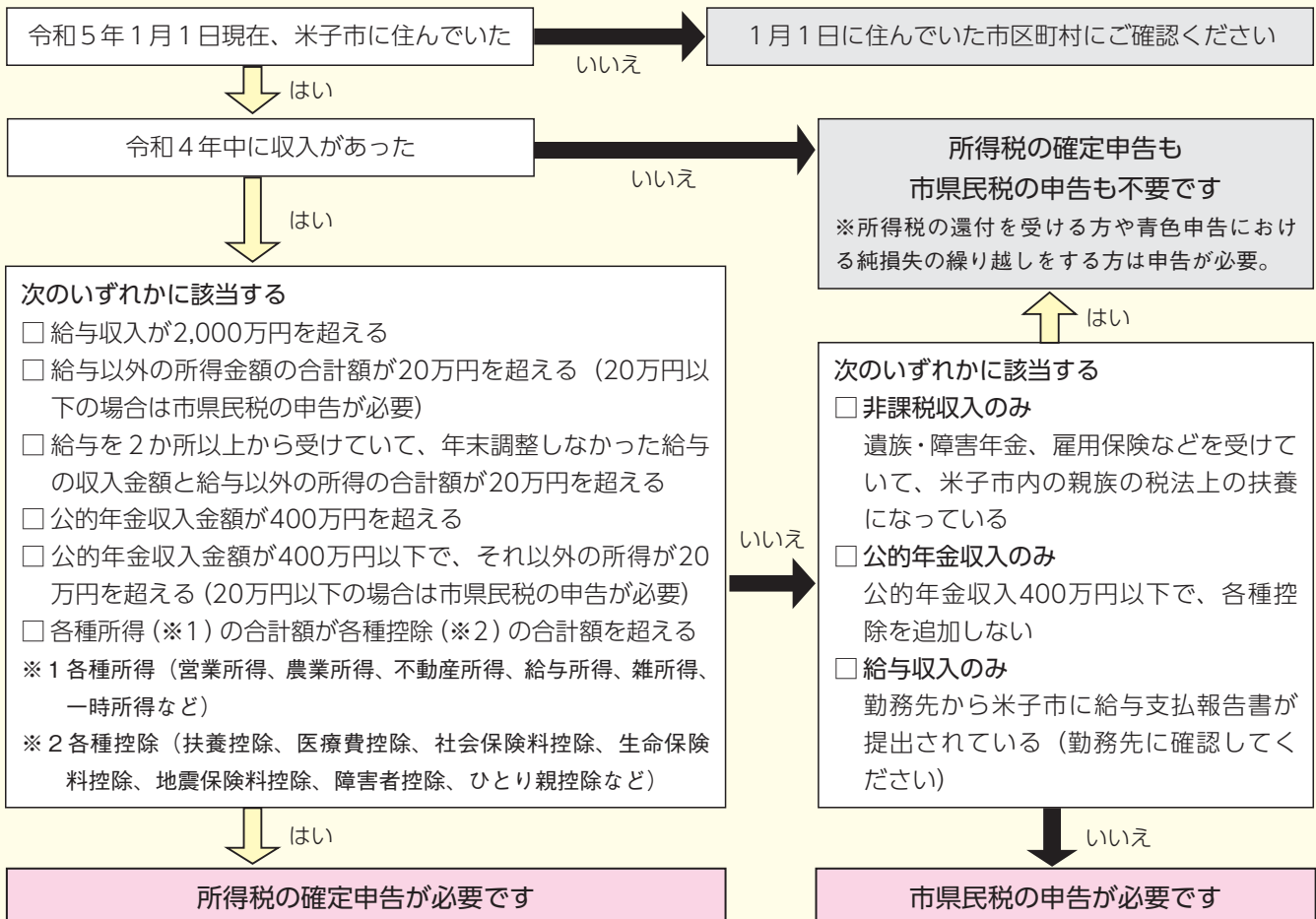
▶淀江支所(2階大会議室) 午前9時～11時、午後1時～4時

◇淀江地区の方 1月23日(月)～1月27日(金)

◇大和・宇田川地区の方 1月30日(月)～2月3日(金)

チェック!あなたは申告が必要?

※一般的なものを中心に表を作成しています。申告の要・不要について、くわしくは国税庁ホームページも参考にしてください。



申告相談に必要な主なもの

- 昨年の申告書の控え
- マイナンバーカード、通知カード（記載内容が現況と一致している場合に限る）またはマイナンバーが記載された住民票の写しなどと本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポートなど）
- 収入などを明らかにできるもの（給与・年金等の源泉徴収票、収支内訳書または青色申告決算書、個人年金・講演料・生命保険の一時金や損害保険の満期返戻金などの金額がわかるものなど）
- 国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料の支払った額がわかるもの（納付済額確認書など）
- 国民年金保険料の控除証明書
- 生命保険料・地震保険料の控除証明書
- 【障害者控除を受ける方】身体障害者手帳、療育手帳、障害者控除対象者認定書など
- 【医療費控除を受ける方】医療費控除の明細書、医療費通知など（医療費の領収書の添付では医療費控除を受けることはできません）
- 【寄附金（税額）控除を受ける方】寄附金の領収書、証明書など
- 【雑損控除を受ける方】災害を受けた資産の明細書、り災証明書、工事費の見積書・領収書など
- 還付される税金を振り込む口座番号がわかるもの
- 税務署や市役所からの申告の案内文書（届いた方のみ）

国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料の控除について

国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料は社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。各種保険料が年金天引きではなく、納付書や口座引き落としでお支払いの方は、保険料の社会保険料控除を受ける場合、申告が必要になります。なお、申告には領収書や納付済額確認書など、令和4年中に支払った保険料の額がわかるものが必要です。

▶納付済額確認書の交付について

納付済額確認書は市役所で交付します。納付済額確認書の交付を事前に申し込まれた方には、令和5年1月末までに納付義務者宛てに郵送します。1月末までに届かなかった方や、これまでに確認書を交付されていない方はお問い合わせください。また、納付済額の電話回答はしませんので、ご了承ください。

問【国民健康保険料・後期高齢者医療保険料】収納推進課（☎23-5161）

【介護保険料】長寿社会課（☎23-5131）

申告相談についてのお願い

■米子コンベンションセンターと米子地方合同庁舎での確定申告について

▷市県民税申告コーナーがあります（米子地方合同庁舎を除く）

会場内に市県民税申告コーナーがあります。確定申告とは入口が別ですので、ご注意ください。

▷確定申告される方は入場整理券が必要です

所得税の確定申告をされる方は、申告会場に入場するための入場整理券が必要です。

【入場整理券発行方法】次の①または②

①会場での当日配付

②アプリ「LINE」の国税庁公式アカウントから事前発行（1月中旬以降受付開始）国税庁公式LINE友だち追加▶



※整理券の配付状況に応じて後日の来場をお願いすることもあります。

■淀江支所での申告相談について

午前中の受付は、受付番号40番の方までになります。また、待ち時間を短縮するために、農業所得等の収支内訳書の作成と医療費の集計（個人ごと、医療機関・薬局ごと）を事前に済ませてからお越しください。

▶淀江支所に対応できない申告相談

次の①～④に該当する方は、淀江支所では十分な対応ができない場合があります。できるだけ米子コンベンションセンターで申告相談してください。

①土地、建物、株式等の売却など、分離課税の対象となる場合

②家屋の新築や購入または増改築をされて住宅借入金等特別控除の対象となる場合

③雑損控除（シロアリ駆除を除く）

④青色申告に該当する場合

確定申告書の作成・提出はe-Tax または郵送で！

確定申告には、ご自宅からパソコン・スマートフォンでご利用いただけるe-Tax (<https://www.e-tax.nta.go.jp>) が便利です。多くの方が訪れる確定申告会場に向かなくても、マイナンバーカードとICカードリーダーまたはマイナンバーカード対応のスマートフォンがあれば、e-Taxを利用して申告書を提出できます。また、事前に税務署でIDやパスワードを設定する手続きをしていただければ、マイナンバーカードとICカードリーダーなどをお持ちでない方でも、e-Taxをご利用できます。感染拡大防止の観点からも、ぜひe-Taxをご利用ください。



国税庁確定申告書等作成コーナー▶



マイナンバーカード 受け取りは予約が便利!

マイナンバーカードの受け取りには、待ち時間が少なく済む予約が便利です。予約ができる時間が増えましたので、ご利用ください。

- 受取場所 市役所本庁舎1階
- 予約可能時間

▼平日 午後5時30分～8時

▼土・日・祝 午前9時～正午、午後1時～4時(第三土曜と翌日曜日、1月14日、年末年始を除く)

- 予約電話 ☎21-7765

☎マイナンバーカード特設ブース (☎21-8574)

公民館で各種証明書を 受け取ることができます

市内の各公民館で各種証明書の発行取り次ぎをしています。(啓成、明道、就将、義方、淀江、大和、宇田川公民館を除く)

- 受付時間

平日 午前9時～午後5時

※公民館の臨時休館日を除く。

- 取扱証明書

住民票、住民票記載事項証明書、

印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票、身分証明書、住民異動届、所得・課税証明書、固定資産評価・課税証明書

- 申請に必要なもの

本人確認書類、手数料

※印鑑登録証明書を申請される場合は、印鑑登録証

- 受取日 翌開館日

※午後3時30分以降の受付分は翌々開館日

※マイナンバー入り住民票は簡易書留でのお渡しになります。

☎市民一課 (☎23-5141、

FAX 23-5398) ※所得・課税

証明書、固定資産評価・課税証

明書のことは市民税課 (☎23-

5111、FAX 23-5397)

民生委員・児童委員は 地域の身近な相談相手です

- 民生委員・児童委員とは

民生委員と児童委員は、厚生労働大臣から委嘱された地域福祉を担うボランティアです。支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐ、パイプ役を務めます。

- こんなときにはご相談を

高齢者や障がいのある方への支援が必要なとき、子育てや介護での心配や困ったことがあるとき

- 相談方法 民生委員・児童委員は、一人ひとりが担当する地域が決まっています。お住いの地区の委員がわからないときは、お問い合わせください。12月に一斉改選がありました。新委員は市ホームページにも掲載されています。

☎長寿社会課 (☎23-5155、

FAX 23-5012)

冬の高速道路 安全走行に関するお願い

- 冬用タイヤで走る

気象急変に備えて冬用タイヤで走りましょう。空気圧の確認や溝の減り具合の確認もお忘れなく。

- 天気予報・交通状況を確認

事前に雪道情報や気象情報を確認してお出かけください。

- 時間にはゆとりを持って

急発進、急ハンドル、急ブレーキは危険です。スピードは控えめに走行してください。

- チェーンを携行して

チェーン規制区間は、チェーンを装着しないと冬用タイヤでも通行できません。チェーンを携行してください。

☎ネクスコ西日本お客様セン

ター (☎0120-924-86

3)

有料広告

宝くじの 助成金で 整備しました



■永江地区永江1区防災会

自治総合センターのコミュニティ助成事業（地域防災組織育成事業）を受け、防災倉庫、発電機、コードリール、チェーンソー、テント、投光器を整備しました。



■河崎地区河崎新田自治会

自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業の助成を受け、コミュニティ活動のための備品を整備し、運動会に活用されました。



■県地区石垣自治会

自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業の助成を受け、コミュニティ活動のための備品を整備し、今後事業に活用されます。



■淀江地区自治会長連合会

自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業の助成を受け、ステージ・やぐらを整備し、文化祭に活用されました。



☎ 地域振興課 (☎ 23-5371)

積雪時の

ごみ出しに関するお願い

◇積雪時も原則ごみ収集は行いますが、積雪や路面凍結、交通事情により、収集時間が大幅に遅れたり、その日のうちに収集ができない場合があります。

◇積雪が多いときは、できるだけ次の収集日に出していただきますようお願いいたします。

☎ クリーン推進課 (☎ 23-5300、FAX 30-0271)

農業者の皆さんに

肥料費を補助します

肥料価格の急騰を受け、農業者の

皆さんに、購入された肥料費の一部を補助します。

●対象者

農産物を生産・販売する農家の方（本市在住の個人または法人）で、化学肥料の2割低減に取り組む方

●補助対象となる肥料

▼令和4年秋肥（令和4年6月分から令和4年10月までの購入分）

▼令和5年春肥（令和4年11月分から令和5年2月までの購入分）

※いずれも自給堆肥は除く。

●補助額

前年度から比較して増加した金額の9割相当額

☎ 農林課 (☎ 23-5231、FAX 23-5228)

農業経営収入保険の加入を

ご検討ください

農業経営収入保険は、農業のさまざまなリスクに対応するための保険です。近年の異常気象や病害による農作物への被害、米価の下落、新型コロナウイルスなど、経営努力では避けられない収入減少を補償します。この機会にぜひ加入をご検討ください。

●補助対象 農家が自ら生産した農産物などの販売収入全体

●加入要件 1年以上の青色申告の実績がある農業者（個人・法人）

☎ 鳥取県農業共済組合西部支所 (☎ 0120-0311492)

個人情報保護に関する法律が施行されます

◇個人情報保護に関する法律が改正されました。これにより、民間事業者や地方公共団体が別々に運用してきた個人情報の取り扱いが、同一の法の規律で取り扱われることになりました。

◇市の個人情報保護制度は米子市個人情報保護条例を根拠としていましたが、令和5年4月1日以降は個人情報保護に関する法律を根拠とするため、必要な条例改正などの準備を進めています。

☎ 総務管財課 (☎ 23-5352、FAX 23-5390)



催し

米子市立地適正化計画(素案)に関する住民説明会

地域公共交通と連携しながらコンパクトなまちづくりをめざす「コンパクト・プラス・ネットワーク」を推進するため、「米子市立地適正化計画」の策定に取り組んでいます。このたび、素案に関する住民説明会を開催します。

●とき

▼1月12日(木) 午後2時～3時30分、午後7時～8時30分

▼1月15日(日) 午後2時～3時30分

●ところ

市役所本庁舎4階 401会議室
〒米子市創造課(☎23-5353、FAX23-5392)

米子市消防出初式

●とき 1月8日(日)

①式典

午前10時/米子市文化ホール

②分列行進・一斉放水

午前11時30分/米子港ふ頭

※当日の午前7時45分から9時ま

での間、消防関係車両が警鐘を鳴らし市内をパレードします。火災とお間違えのないようお願いいたします。

消防安全課(☎23-5338、FAX23-5387)

体力づくり歩け歩け大会

(平日コース)

●とき 2月12日(日) 午前8時30分

米子市役所集合

●行き先 福米西公民館(約7キロメートル) 次年度計画発表

※参加無料、申込不要

〒米子市スポーツ振興課(☎23-5426、FAX23-5414)

第30回米子市民スキー大会

●とき 2月4日(土)

●ところ

▼クロスカントリー競技

大山林間コース

▼アルペン競技

だいせんホワイトリゾート

●参加料

▼一般・高校生 2500円

▼小・中学生 1000円

●申込先 〒683-0055

米子市富士見町二丁目149

よなご山荘(☎32-3601)

●申込締切 1月28日(土)
〒米子市スポーツ振興課(☎23-5426、FAX23-5414)

ボランティア入門講座

●内容 活動の心構え、傾聴ボランティアについて

●とき 2月24日(金) 午前10時～11時30分

●ところ ふれあいの里2階

●対象 市内在住、在学、在勤の方

●受講料 無料

●申込方法 電話(定員15人)
〒米子市ボランティアセンター(☎23-5455)

認知症の人を介護する

家族のつどい

●とき 1月10日(火)、2月14日(火)
いずれも午前10時～正午

●ところ 米子市立図書館

※参加無料、申込不要

※65歳未満の方の認知症に関する電話相談も受け付けています。男性介護者のつどい、認知症予防プログラムなども開催しています。

〒米子市認知症の人と家族の会鳥取県支部(☎37-6611、FAX30-2980)

有料広告

私たちにできることを
考えてみませんか？

エネルギーと環境を考える講演会

世界の平均気温の上昇により、さまざまな気象災害が国内外で発生している中、米子市は2050年までに、温室効果ガスの排出を実質ゼロにする「脱炭素社会」の実現をめざしています。

これを受け、環境省が募集する「脱炭素先行地域」(2030年までに先行して脱炭素に取り組む地域)に、米子市、境港市、ローカルエナジー株式会社、株式会社山陰合同銀行の4者による共同提案が選定されました。

自治体や民間企業が取り組みを進める中で、「脱炭素社会」を早期に実現するためには、地域の皆さんのご協力が不可欠です。節電やごみの減量など、この講演を通じて私たちができることを一緒に考えてみませんか。

このたび、エネルギーや環境について、今、何が起きているのかを皆さんに身近な問題として感じていただくため、東京大学客員准教授の松本真由美さんをお招きし、わかりやすく講演していただきます。

講師 ^{まつもと まゆみ} 松本 真由美さん

東京大学 教養学部附属教養教育高度化機構 環境エネルギー科学特別部門および東京大学先端科学技術研究センター 客員准教授。専門は環境・エネルギー政策論、科学コミュニケーション。上智大学在学中から、TV朝日の報道番組のキャスター等取材活動を行う。その後、NHK BS1 でワールドニュースキャスターとして「ワールドレポート」等の番組を担当した。総合資源エネルギー調査会「再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会」等、政府の審議会等の委員も務める。



- ▶とき 2月11日(土・祝) 午前10時～正午
開場 午前9時30分
- ▶ところ 米子市文化ホール イベントホール
- ▶参加費 無料
- ▶定員 90人(定員になり次第締切)
- ▶申込方法

- ① Web (QRコードから▶)
- ② 電話・FAX (氏名、住所、電話番号を連絡)



環境政策課 (☎ 23-5257 FAX 23-5258)

コミュニケーション講座

●内容 大人のための「自分も相手も大切に伝える方」の話

●講師 鳥取大学医学部教授 竹田伸也さん

●とき 1月21日(土) 午後1時30分～3時30分

●ところ 倉吉交流プラザ視聴覚ホール(倉吉市駄経寺町1-87-1) ※オンライン受講可能

※直接会場に行けない方やご家庭でのオンライン受講が難しい方は、米子市役所4階402会議室でオンライン受講できます。ご希望

望の方は男女共同参画課(☎23-5419)へお申し込みください。

●対象者 鳥取県に在住または通勤している方

●参加費 無料

●申込方法 電子申請、FAX



●申込締切 1月13日(金)

●申込方法 電話またはWeb

●申込締切 1月18日(水)

●参加費 無料

●申込方法 電話またはWeb

●申込締切 1月18日(水)

●参加費 無料

●申込方法 電話またはWeb

●申込締切 1月18日(水)

新米パパに贈る子育て教室

●内容 沐浴の仕方、赤ちゃん

形抱っこ、パパの子育て術、産後のメンタルヘルスなど

●とき 1月22日(日) 午後1時～2時30分

●ところ 米子市文化ホール

●対象 はじめてパパになる方

●参加費 無料

●申込方法 電話またはWeb

●申込締切 1月18日(水)

●参加費 無料

●申込方法 電話またはWeb

●申込締切 1月18日(水)

●参加費 無料

●申込方法 電話またはWeb

●申込締切 1月18日(水)

生涯ゲンキ！現役で！ をめざす講演会

～生涯現役を鳥取から始めて～

●講師 元プロ野球選手 川口 和久さん

●とき 1月26日(木) 午後2時～

●参加方法 ①会場 米子コンベンションセンター 小ホール

②YouTubeライブ配信

※中海テレビで後日放送あり

●対象 米子市民

●定員 ①会場 120人(申込先着順) ②YouTubeライブ配信 人数無制限

●参加費 無料(要事前申込)

●申込方法 電話またはメール

●申込締切 1月26日(木)

●参加費 無料

●申込方法 電話またはメール

●申込締切 1月26日(木)

●参加費 無料

●申込方法 電話またはメール

●申込締切 1月26日(木)



募集

米子市学校給食運営委員会の委員

米子市の学校給食の運営に関して協議します。

● 会議 年に3回程度開催予定

● 募集人数 2人

● 任期 4月1日から2年間

● 応募資格 令和5年4月1日現在満20歳以上で、市内にお住まいか、通勤・通学している人

● 応募方法 学校給食について思うことを400〜800字程度にまとめ、申込書と一緒に学校給食課へ郵送または持参。申込書は学校給食課、市役所1階総合案内または市ホームページで入手。

● 応募期間 1月6日(金)〜20日(金) (当日消印有効)

● 問 学校給食課 (☎33-4751)

水道メーター点検委託員

● 勤務内容 米子市内・日吉津村内・境港市内の水道メーターの点検と、付随する業務に従事

● 採用予定日 3月28日(火)

● 必要な資格 普通自動車運転免許 (AT限定可) または自動二輪免許、原動機付自転車免許

● 募集人数 2人程度

● 募集期間 1月4日(水)〜17日(火)

● 試験日 1月24日(火)

● 試験科目 適性検査・面接

● 申込方法 履歴書(JIS規格)1部(写真貼付)を水道局2階総務課庶務担当に提出または郵送



● 水道局総務課 (☎32-6116、☎23-3530)

なかよし学級指導員・児童厚生員

● 勤務内容 市内のなかよし学級(公立放課後児童クラブ)または児童館に勤務

● 採用予定日 令和5年4月1日

● 募集人数 なかよし学級指導員

13人程度、児童厚生員1人程度

● 募集期限 2月1日(水)

● 試験科目 作文試験・面接

● 申込方法 受験申込書と自己紹介カードに必要事項を記入のうえ、返信用封筒を付けて郵送か持参。受験案内は子ども施設課、市役所1階総合案内、職員課、淀江支所、子ども相談課、市ホームページで入手。

● 問 子ども施設課 (☎23-5441)

公民館職員(会計年度任用短時間勤務職員)

● 勤務内容 公民館の管理・運営、事業の実施など

● 募集人数 若干名

● 採用予定日 令和5年4月1日

● 募集期間 1月10日(火)〜30日(月)

● 試験日 2月4日(土)

● 試験科目 面接など

● 申込方法 受験申込書を地域振興課に提出。受験案内は地域振興課、市役所1階総合案内、淀江支所、各公民館、市ホームページで入手。

● 問 地域振興課 (☎23-5443)

ポリテクセンター米子

2月入所生(離職者対象)

● 訓練科 ①ビジネススキル講習 付産業技術科(7か月訓練) 定員5人 ②CAD・NC加工技術科(6か月訓練) 定員15人

● 訓練期間

① 2月1日(水)〜8月25日(金)

② 2月1日(水)〜7月27日(木)

● 募集期限 1月18日(水)

● 受講料 無料(テキスト代などは実費)

● 申込先 最寄りのハローワーク 問 ポリテクセンター米子 (☎27-5115、☎27-0980)

市営墓地の募集区画を追加

市営墓地では、使用者を随時募集しています。1月から、募集区画を追加します。

■随時募集している市営墓地(先着順)

- ▶ 南公園墓地(石井490番地)
- ▶ 北公園墓地(彦名町6566番地)
- ▶ 西ノ原墓苑(淀江町西原913番地)
- ▶ 淀江佐陀墓苑(淀江町佐陀1451番地12)

■追加区画の募集開始日 1月6日(金)

■申込資格 次のいずれかに該当する方

- ▶ 米子市に住所か本籍がある
- ▶ 市内にあるお墓を移転する

■提出書類

墓地使用許可申請書、焼骨埋蔵場所困窮証明書(焼骨をお持ちの方のみ)、本人確認書類、印鑑(申請書自署の場合は不要)

※墓地使用時には使用料と令和4年度分の管理料(月割)を納付してください。

■市営墓地の利用者が亡くなった場合は…

承継(名義変更)の手続きをお願いします。

問 建設企画課 (☎23-5529 FAX 23-5396)



相談名 内容／予約／日時／場所／問い合わせ先

▶ビジネス・労働

起業・経営なんでも相談会

要予約／8日(日)午後1時～5時／米子市立図書館／☎米子市立図書館 (☎ 22-2612)

よなご若者サポートステーション就労相談、シゴトとココロの相談

予約優先／15～49歳の若者の就労・社会参加に向けての相談／12日(木)午後1時30分～3時30分／米子市立図書館／☎よなご若者サポートステーション (☎ 21-5678、☎ 21-5679)

ビジネス情報相談会

要予約／20日(金)午後1時～3時／米子市立図書館／☎米子市立図書館 (☎ 22-2612)

知財無料相談会

要予約／20日(金)午後1時～4時／米子市立図書館／☎米子市立図書館 (☎ 22-2612)

「事業承継を考える月間」相談会

親族内承継、従業員承継、第三者承継、経営者保証、後継者人材バンク、事業譲受等／要予約／10日(火)～27日(金)午前9時～午後5時／米子商工会議所2階鳥取県事業承継・引継ぎ支援センター西部窓口／☎鳥取県事業承継・引継ぎ支援センター西部窓口 (☎ 0859-31-4303、☎ 0857-20-0400)

▶人権・こころ

人権擁護委員による人権相談

予約不要／10日(火)、2月10日(金)午後1時～4時／市役所第2庁舎1階相談室／☎人権政策課 (☎ 23-5415、☎ 37-3184) ※鳥取地方法務局米子支局でも相談受付 (☎ 0570-003-110)

こころの相談会

要予約／11日(水)午後2時～4時／米子市立図書館／☎ライフサポートセンターとっとり (☎ 0120-82-5858、☎ 0857-32-5454)

▶行政

行政相談

予約不要／11日(水)、23日(月)、2月6日(月)いずれも午後1時～4時／市役所本庁舎4階402会議室／☎市民二課 (☎ 23-5376、☎ 23-5391)

行政書士無料相談会

要予約／14日(土)午前10時～午後2時／米子市立図書館／☎鳥取県行政書士会事務局 (☎ 0857-24-2744)

▶法律・くらし

法テラス無料法律相談会

米子市在住・在勤で資力が一定額以下の方が対象／要予約／27日(金)午後2時～4時／市役所第2庁舎2階第1会議室／☎法テラス鳥取 (☎ 050-3383-5495)

法律相談センター米子

1件30分5,000円※多重債務の相談は無料／要予約／毎週火曜日午後1時30分～4時、毎週金曜日午前10時30分～午後0時30分／米子しんまち天満屋4階／☎鳥取県弁護士会米子支部 (☎ 23-5710)

多重債務・法律相談会

1件30分無料／要予約／19日(木)午後1時30分～3時／米子コンベンションセンター会議室／☎鳥取県西部消費生活相談室 (☎ 34-2648、☎ 34-2670)

高齢者なんでも無料電話相談

月・木曜日午後1時30分～4時／☎0120-65-3948／☎高齢者支援センターとっとり (☎ 0857-22-3912)

米子市消費生活相談室

平日午前8時30分～午後5時／市役所本庁舎1階消費生活相談室／☎市民二課消費生活相談室 (☎ 35-6566)

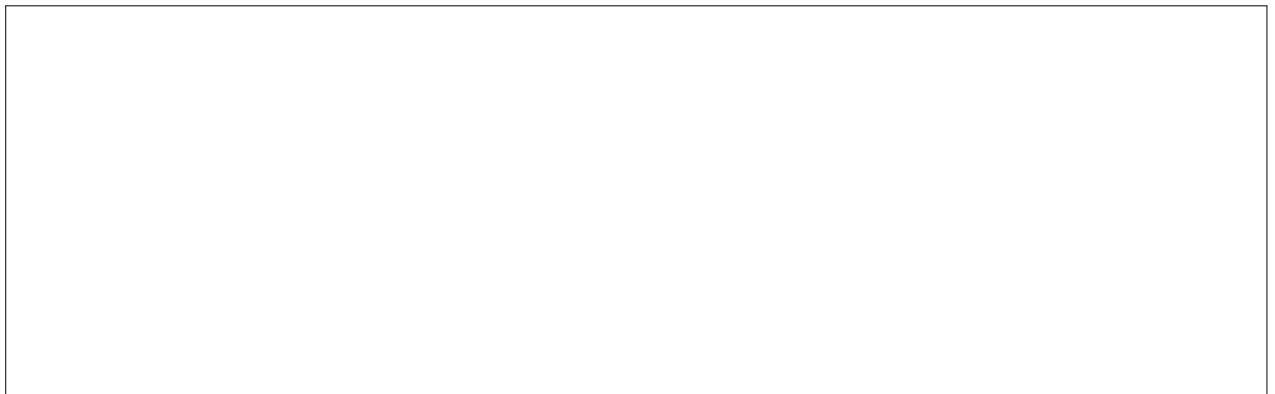
司法書士による「無料法律相談会」

前日までに要予約／11日(水)午後2時～4時／米子コンベンションセンター第2会議室／☎鳥取県司法書士会 (☎ 0857-24-7024)

米子市空き家相談会

空き家の困りごと／要予約／2月3日(金)午後1時～4時／米子市立図書館／☎住宅政策課 (☎ 23-5288)

有
料
広
告



インフルエンザ&新型コロナを防ごう

こまめな手洗いや換気などの感染対策を徹底し、感染症を予防しましょう。

■感染対策

- ▶マスクを着用する ▶こまめに手洗いをする
- ▶換気をする ▶密(密閉、密集、密接)を避ける
- ▶普段から栄養と睡眠を十分に取り、身体の抵抗力を高める

■発熱などの症状が出た場合は

- ▶事前にかかりつけ医に連絡し、受診方法などを確認しましょう。
- ▶かかりつけ医がないなど、相談先に迷う場合は、「受診相談センター」にご相談ください。

■受診相談センター受付時間・連絡先

受付時間	連絡先
午前9時～午後5時15分 ※土・日・祝も含む。 ※年末年始(12月29日～1月3日)を除く	(電話) 0120-567-492 (FAX) 0857-50-1033
上記以外の時間	(電話) 0857-26-8633 ※音声通話が困難な方は、鳥取県新型コロナウイルス感染症特設サイト内の相談フォームよりご相談ください。



☎ 健康対策課 (☎ 23-5451 FAX 23-5460)

1月の集団がん検診

■持ち物 受診券、負担金

■注意事項

- ▶発熱や風邪症状がある方、本人や同居家族がPCR検査対象の方は検診をお断りする場合があります。
- ▶待ち時間が長くなる場合があります。
- ▶受診券を用意し、健康対策課へ電話で予約してください。(定員になり次第受付終了)

■胃がん・乳がん集団検診(要予約)

▶会場 ふれあいの里

実施日	受付時間
9日(月・祝)	午前8時30分～11時
11日(水) ※乳がん検診のみ	午後1時30分～3時30分

- ▶対象者
 - ▷胃がん検診 40歳以上の方
 - ▷乳がん検診 40歳以上の女性
- ※乳がん検診は、昨年度受診した方を除く。

☎ 健康対策課 (☎ 23-5472 FAX 23-5460)

新型コロナワクチン接種のご検討を

重症化を予防するため、早めの接種をご検討ください。

■年始の予定

▷コールセンター・WEB予約システム再開

1月4日(水)から

▷集団接種開始 1月7日(土)から

■1月の集団接種日程

▶1・2回目接種

▷会場 ふれあいの里

武田社ワクチン(ノババックス)(12歳以上)

実施日	実施時間
7日・28日(土)	午前9時30分～10時

▶3回目接種以降(オミクロン株対応2価ワクチン)

▷会場 ふれあいの里 ファイザー(12歳以上)

実施日	実施時間
木曜日	午後4時～7時
土曜日	午前9時30分～午後0時30分 午後2時～5時
8日・22日(日)	※7日・28日は午前10時30分～

▷会場 ふれあいの里 モデルナ(18歳以上)

実施日	実施時間
15日・29日(日)	午前9時30分～午後0時30分 午後2時～5時

※集団接種の日程は、ワクチンの供給状況や予約状況などで変更になる場合があります。

※ワクチン接種対象者や接種会場などの最新情報は、市ホームページをご確認ください。

☎ 健康対策課新型コロナワクチン接種推進室

(☎ 21-4080 FAX 21-8708)



市ホームページ
「新型コロナワクチン接種情報」

冬場のお風呂での事故に気をつけて！

毎年、冬は高温・長時間入浴による死亡事故が多発します。入浴中の死亡事故は予防できる事故です。次のポイントに気をつけましょう！

■入浴事故を防ぐポイント

- ▶お湯は41度以下
- ▶長湯せず、10分程度にする
- ▶浴室、脱衣所を暖めておく
- ▶ゆっくりと出入浴する
- ▶家族に声をかけてから入浴する

☎ 健康対策課 (☎ 23-5472 FAX 23-5460)

40歳以上の米子市国保の方へ

“生活習慣病の芽”を 摘み取るチャンス！

▶**健診結果相談会・健康づくり懇談会のご案内**
米子市国民健康保険の方で「人間ドック」または「特定健康診査」を受けられ、腹囲（おへそ周り）、体格指数（BMI）、血圧、血中脂質、血糖値の結果から、生活習慣病発症のリスクが高い方を対象に、「健診結果相談会」・「健康づくり懇談会」を随時ご案内しています。

▶**いまこそ、病気の芽を摘み取るチャンス！**
食べ過ぎや飲酒、喫煙、運動不足など、いまこそ生活習慣を見直し、病気の芽を摘み取るチャンスです。相談会・懇談会では今後のあなたの健康づくりを、保健師や管理栄養士と一緒に考えます。参加は無料です！ご予約をお待ちしております。

☎ 保険課健康推進室

(☎ 23-5408 FAX 23-5579)

生活習慣を改善し
健康づくりをお手伝い



HPVワクチンを自費で接種した方への助成

HPVワクチンの積極的勧奨差し控えにより、定期接種の機会を逃し、令和4年3月31日までに任意接種を受けられた方に対し、接種費用を一部助成します。くわしい申請方法は市ホームページをご確認ください。

■対象者（次の条件の全てに該当する方）

- ▶平成9年4月2日～平成17年4月1日生まれの女性
- ▶令和4年4月1日時点で米子市民であること
※令和4年4月2日以降に転入された方は、転入前の自治体へ申請
- ▶高校1年生相当の3月31日までにHPVワクチンの定期接種を3回完了していないこと
- ▶定期接種の年齢を過ぎて令和4年3月31日までに国内でサーバリックス®かガーダシル®の任意接種を受け、その接種にかかる実費を自己負担していること※シルガード®9は助成の対象外です。
- ▶助成を受けようとする接種回数分について、キャッチアップ接種を受けていないこと
- ▶助成を受けようとする接種回数分について、他の自治体で補助や助成を受けていないこと

■申請期限 令和7年3月31日

☎ 健康対策課 (☎ 23-5472 FAX 23-5460)

化学物質過敏症を知っていますか？

■化学物質過敏症とは

大量の化学物質の摂取または、微量でも長期間摂取することで引き起こされるさまざまな症状のことです。原因となる化学物質は、防虫剤や洗濯用洗剤、柔軟剤、タバコ、印刷のインクなど身近に存在します。

■見た目にわかりにくい症状の方もいます

症状は頭痛、めまい、腹痛、思考の低下、不眠などで、症状の出方も人によって異なります。見た目にはわかりにくいこのような症状で苦しんでおられる方へのご理解とご配慮をお願いします。

☎ 健康対策課 (☎ 23-5472 FAX 23-5460)

米子水鳥公園

☎ 24-6139・FAX 24-6140

開 午前9時～午後5時30分

土日祝は午前7時開園

2日・3日は午前9時開園

休 火曜日(3日を除く)

※催しは入館料別途必要。(高校生～70歳未満:310円、その他:無料)

第28回米子水鳥公園絵画コンクール作品募集

好きな鳥の絵を四つ切り画用紙に描いて応募。画材は自由。募集期間:～11日(水) 応募対象:小学生

応募方法:水鳥公園に提出

初日の出!コハクチョウ観察会

開 1日(日・祝) 午前7時～8時(当日受付、予約不要)

ドングリこま回し大会 2023

開 1日(日・祝)～3日(火) 開館中いつでも

水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう!

開 1日(日・祝)～3日(火) 開館中いつでも

水鳥の絵を描く会 Part 2

開 7日(土) 午前9時～正午 小学生(1,2年生は保護者同伴) 先着8人(予約受付:12月23日午前9時～) 持ち物:鉛筆、消しゴム、絵の具

米子水鳥公園絵画コンクール作品展

全ての応募作品を展示します。入館者による投票審査もあります。

開 21日(土)～3月5日(日) (投票期間は2月3日(金)まで)

エンジョイ!よなご

おでかけナビ

開:開館時間 時:開催日時 休:今月の定休日

場:場所 対:対象 定:定員 料:料金 問:問合せ



淀江文化センター

☎ 39-4050・FAX 39-4051

開 午前9時～午後10時

休 水曜日、12月28日(水)～4日(水)

さなめ寿劇場 其之六

出演:桂文吾、笑劇座、淀江さんご節夢舞隊、米子城武者隊 開 14日(土) 午後2時～4時 料 大人800円、小学生～高校生400円、幼児無料

ランチタイムレコード「管弦楽曲の楽しみ方」と「チャイコフスキー交響曲第5番 短調作品64」鑑賞

演奏・解説:コントラバス奏者 神庭智子さん 開 17日(火) 午後0時15分～2時 料 無料

山陰歴史館

☎ 22-7161・FAX 22-7160

開 午前9時30分～午後6時

休 火曜日、12月29日(木)～3日(火)

常設展

米子城関係資料など 料 無料

企画展「郷土の伝統工芸 緋の魅力」

開 ～2月5日(日)

料 一般300円(団体250円)

民話のへや

民話4話、民具あれこれ 開 15日(日) 午後1時30分～ 料 無料

米子市公会堂

☎ 22-3236・FAX 22-3237

開 午前9時～午後10時

休 大ホールのみ火曜日
12月29日(木)～3日(火)

虹のひろば35回公演

出演:木村恵理(ファゴット)、三浦芳男(ピアノ)

開 2月22日(水) 午後2時開演

料 一般500円、高校生以下無料(全席自由) ※未就学児入場可

伯耆古代の丘公園

☎ 56-6817・FAX 21-5480

開 午前9時～午後5時

休 第2・4水曜日
12月28日(水)～3日(火)

園内を散策しながらスイセン、ロウバイ、クリスマスローズ、サザンカなど季節の花をお楽しみください。

上淀白鳳の丘展示館

☎ 56-2271・FAX 21-5480

開 午前9時30分～午後6時

休 火曜日、12月29日(木)～3日(火)

第3回彼岸花の里俳句・フォト俳句コンテスト作品展

コンテストで募集した作品を展示します。開 ～18日(水) 料 無料

有
料
広
告

※新型コロナウイルスの感染状況により催しが中止になる可能性がありますので、それぞれの主催者にご確認ください。

おはなしのへや

時 11日(水) 午前11時～11時30分
 関 幼児～大人 関 無料

おもちゃの病院

時 14日(土) ①午前10時 ②午前11時
 関 無料(部品代実費) 関 中学生まで(幼児は保護者同伴) 関 各回先着3組(予約受付:12月28日(水)～)

ふしぎ!紙こうさくをつくってあそぼう

時 14日(土) 午後1時30分～3時
 関 無料 関 年少～小学生(幼児は保護者同伴) 関 12組(予約不要)

天体観測会

「月・金・土 三天体が大接近」

時 23日(月) 午後5時30分～6時30分
 関 無料 関 どなたでも可 関 先着6組(20人)(予約受付:9日(月・祝)～)

ままこん♪おしゃべり会

時 25日(水) 午前10時～正午

ナイトプラネタリウム

時 28日(土) 午後7時30分～8時10分
 関 500円 関 大人 関 先着40人(予約受付:14日(土)～)

だくちるおはなし会

時 28日(土) 午後2時15分～2時45分
 関 幼児～大人 関 無料

木のおもちゃクラブ

もくもく初心者の日

時 25日(水) 午前10時～正午
 関 450円 関 大人 関 先着4人(予約受付:11日(水)～)

※蔵書点検のため23日(月)～28日(土)の期間、図書室の利用と本の貸出しはできません(返却可)

児童文化センター

☎ 34-5455・FAX 31-1060

開 午前9時～午後5時

休 火曜日、12月29日(木)～3日(火)

プラネタリウム

▶ 4日(水)～9日(月・祝)

	10時	11時半	1時	2時半	4時
平日	—	団体 ①	キッズ	生解説	②
土日祝	生解説	①	キッズ	生解説	②

▶ 11日(水)～30日(月)

	10時	11時半	1時	2時半	3時	4時
平日	—	団体 ①	キッズ	—	②	—
土日祝	生解説	①	キッズ	生解説	—	②

①まほうつかいリリィ(まほうつかいリリィせいをさがしに)

②ムーミン谷のオーロラ

キッズ:月をつかまえた子ども
 生解説:今年の天文現象について
 ※団体枠は予約がない場合①を投影。一般の方の予約は投影日の1週間前から受け付け。

関 小学生～高校生50円(土日祝は無料)、一般500円、幼児・70歳以上は無料

お正月あそび

羽根つきやこま、かるた、福笑いなどのお正月あそびができます。

時 4日(水)～9日(月・祝) 午前9時～午後5時

米子市文化ホール

☎ 35-4171・FAX 35-4175

開 午前9時～午後10時

休 火曜日、12月29日(木)～3日(火)

宝くじ文化公演「ミューズの囁き」 ～千住真理子&森麻季コンサート～

出演者:千住真理子(ヴァイオリン)、森麻季(ソプラノ)、岩村力(指揮)、N響団友オーケストラ(38名編成)

時 2月19日(日) 午後1時30分開演
 関 一般2,000円、高校生以下1,000円、未就学児入場不可(当日は各500円増) ※宝くじの助成により、特別料金となっています。



ダンス・フェスワン ver.14

時 2月26日(日) 午前の部:午前11時～ 午後の部:午後3時～
 関 各1,000円(9日より販売)

米子市美術館

☎ 34-2424・FAX 33-0679

開 午前10時～午後6時

休 水曜日、12月28日(水)～4日(火)

特別企画展 満田晴穂 JIZAI

時 22日(日)～2月26日(日) 関 一般500円、大学生以下無料

▶作家によるオープニングトーク

時 22日(日) 午前10時10分～(申込不要) 関 無料(要本展観覧券)

▶作家によるトークイベント

時 22日(日) 午後1時30分～ 関 先着60人(要申込) 関 無料(要本展観覧券または半券)

有
料
広
告

今月のおすすめ図書

◆一般図書

ルーズリーフ手帳の作り方



マルマン／著 KADOKAWA

文具メーカーのマルマンが SNS で発信したアイデアを元に、ルーズリーフを使った8つのオリジナル手帳の活用術を紹介した一冊です。

十二支妖異譚



福井栄一／著 工作舎

古典文学に掲載された、十二支の生き物達に関する説話の数々。中でも蛇の話が159話中34話と最多なのは興味深いところ。扉絵のキメラもとても魅力的。

♥児童図書

おかしなゆき ふしぎなこおり



片平孝／写真・文 ポプラ社

寒い日こそ、外へ出かけてみよう。冷たい空気と水がつくる、美しくも不思議で、大迫力の雪と氷の世界の写真絵本です。

ピーターラビット全おはなし集



ビアトリクス・ポター／作・絵 いしいももこ、まさきりこ、なかがわりえこ／訳 福音館書店

今年没後80年を迎えるポターの代表作、ピーターラビットのおはなしを全話まとめた1冊。彩色の美しい挿絵も堪能できます。

ぶらり らいぶらり

米子市立図書館からのお知らせ

米子市立図書館 (☎22-2612 FAX22-2637)

開館時間 平日：午前9時～午後7時

土・日・祝日：午前10時～午後6時

今月の休館日 毎週月曜日、31日(月末資料整理)

郷土資料室・特設文庫をご利用ください

図書館2階の郷土資料室には、米子の歴史・自然・文化・産業などを知ることができる、図書や新聞・雑誌など約2万冊を所蔵しており、どなたでも見ることができます。

また、郷土ゆかりの人物の著作である小説・日記・論文・研究書など貴重資料を特設文庫として設置しています。生田春月(米子市生まれの詩人・翻訳家)・大江賢次(旧・溝口町生まれの作家)に加えて、このたび新たに藤澤武義(米子市生まれ・米子を拠点に非戦と平和を唱えた無教会主義キリスト者)文庫も開設しました。

この機会にぜひ、図書館2階へお越しください。



今月の催し (☆印は要事前予約)

「おはなし会」

▽木曜おはなし会(ほしのぎんか・火曜の会、図書館職員)(☆)

毎週木曜日 午前10時40分

▽おはなしかご(米子おはなしかご)(☆) 21日(土) 午前10時30分

▽夕方おはなし会(図書館職員)(☆) 10日(火) 午後4時

「各種講座」

▽つつじ読書会「フェルメールとオランダ黄金時代」中野京子著(初めの方☆) 7日(土) 午後2時

▽楽しく漢文に学ぶ会(初めてのの方☆) 8日(日) 午後1時30分

▽いきいき長寿音読教室(☆) 10日(火) 午後3時、11日(水) 午前10時30分

※2月の予約は2月1日(水)受付開始

▽伯耆文化研究会「上淀廃寺再考」中原齊さん、「博労町遺跡の発掘成果」弓ヶ浜半島における人々の営み「京嶋覚さん」

14日(土) 午後1時30分

▽百人一首を読み解く(☆) 14日(土) 午後1時30分

▽古文書研究会「多比能實知久佐ほか」 28日(土) 午後1時30分

▽鳥取大学サイエンスアカデミー 28日(土) 午前10時30分

▽「2階ギャラリー」
▽彼岸花の里俳句・フォト俳句コンテスト作品展 21日(土)～29日(日)



米子水鳥公園の指導員（レンジャー）が
日々の活動をご紹介します！

米子水鳥公園 レンジャー通信

文／米子水鳥公園統括指導員 桐原 佳介

園内で雪解けを待つ
コハクチヨウ



クロガネモチの実を食
べるシロハラ

雪の日は外出を控える方が多
いかもしれませんが、絶好の野
鳥観察のチャンスでもありま
す。雪が積もると一面が真っ白
になり、鳥の姿が見つけやす
くなります。また、厳しい寒さに
耐えるため、鳥たちが食べ物探
しを最優先するので、普段より
も警戒心が弱まり、間近で観
察できることが多いのです。

雪の日の野鳥観察

米子水鳥公園では、雪の日も
暖房が効いた室内から快適に鳥
を観察できます。例を挙げると、
積雪が多い日は、コハクチヨウ
は田んぼに出かけるのを諦め、
一日中園内でのんびり過ごしま
す。ネイチャーセンター正面の
小島で眠っているカモたちは、
背中に雪が積もって雪だるまの
ようになっていきます。

木陰にはシロハラなどの小鳥
が隠れて雪を避けていたり、ク
ロガネモチの木には、赤い実を
食べにヒヨドリやシロハラ、ツ
グミなどが入れ替わり立ち替わ
りやってきたりします。さら
には、毎年見られないベニヒワな
どの珍しい鳥がいることもあり
ます。

雪道に注意していただき、ぜ
ひ、雪の日の野鳥観察にお越
しください。

美術館通信

特別企画展 みつたはるお 満田晴穂 JIZAI

会 期 1月22日(日)～2月26日(日) 水曜日休館

本展は、江戸末期から明治にかけ、甲冑職人らによつてつくられた自在置物（金属などを素材とし、昆虫や蛇、甲殻類などの生きものをかたどった工芸品）を継承する作家として国内外で活躍している自在置物作家・満田晴穂（1980年米子市生まれ）の美術館での初個展です。満田は東京藝術大学在学中に自在置物師の富木宗行とみきむねゆきに師事し、現在は横浜を拠点に国内外で精力的に作品を発表しています。昆虫や爬虫類、甲殻類といった生物をモチーフに、体の各部までも本物同様に動くように再現された作品は、命を吹き込まれ、今にも動き出しそうな存在感です。

伝統的技術を継承しつつ、さらに進化させてきた満田の驚異の超絶技巧を、ぜひこの機会にお楽しみください。
☎ 米子市美術館 (☎ 34-2424 FAX 33-0679)



じざいあまみのこざりくわがた
《自在奄美鋸锹形》
2021年 銅、真鍮、青銅 7.0x5.0x3.0 (cm)
レントゲン藝術研究所準備室 ©2022

よなごびと

| 第50回 |

飛込競技選手

さ さ き お と は
佐々木 音華 さん



” 自分のできることを

出し切りしたい

“

佐々木さんは、米子東高校に通いながら、東山水泳場の米子ダイビングクラブに所属する飛込競技の選手です。昨年8月に開催された全国高校総体では飛板飛込と高飛込で優勝し、山陰勢女子初となる2冠を達成しました。

競技を始めたのは小学校2年生のとき。飛込の教室に通うお姉さんに付いて行ったのがきっかけでした。「最初は飛び込み台に登るのさえ怖かった」という佐々木さんですが、まっすぐ入水できたときの感覚に魅了され、競技に没頭していきました。練習は週5〜6日。プールの練習のほかに、冬場はトラランポリンやマット運動で身体感覚や筋力を鍛えます。また、メンタルスポーツの側面も強

く、「練習以上のことを大会で出すのは難しい」と、練習通りに飛ぼうという気持ちで大会に臨んでいるのだそうです。佐々木さんの技術や強さは、日々の練習に裏打ちされたものだということが伺えます。また、競技と学業との両立には、「忙しくても睡眠時間は削らないようにしています」とほほ笑みます。

昨年9月に初出場した国体は、高飛込で優勝したものの、飛板飛込で1位とは僅差の2位となったことに、「後から悔しさがじわじわこみ上げてきた」と振り返ります。この春には高校3年生になる佐々木さん。「今年はジュニア最後の大会も多く、自分のできることを出し切りたい」と、さらなる飛躍を誓います。



トランポリンでは空中感覚を養う



さまざまなトレーニングを重ねる
技の安定感を磨く